

# スケジュール案（スマートシティに関する評価指標等の見直しの検討）

項目	R3年度 第2四半期	R3年度 第3四半期	R3年度 第4四半期	R4年度～
<p>評価指標の充実に関する検討</p> <p>成果の施策への反映</p>		<p>検討会の開催 (10月)</p> <p>指標見直しの検討</p> <p>改革工程表 2021に反映</p>	<p>検討会の開催 (12月)</p> <p>指標充実の検討</p> <p>評価指標 設定指針</p>	<p>更なる指標の充実について継続的に検討</p> <p>→関係事業で参考として活用</p>
自治体、民間の取組事例(内容・水準等)の情報収集			<p>既存情報の収集・整理</p> <p>定義水準等の詳細検討</p>	<p>継続的な情報収集体制の検討・構築</p>
人材育成等に関する施策の検討			<p>既存情報の収集・整理</p>	<p>人材像、育成策等について継続的に検討</p>
人材育成、大学等の地域拠点の取組事例の情報収集			<p>既存情報の収集・整理</p>	<p>継続的な情報収集体制の検討・構築</p>
国の施策の状況を把握			<p>国施策の状況の情報収集・整理</p>	<p>継続的な情報収集体制の検討・構築</p>

1. 政策体系の概要

政策目標：政令指定都市及び中核市等を中心に多核連携の核となるスマートシティを強力に推進し、企業の進出、若年層が就労・居住しやすい環境を整備するとともに、立地適正化計画及び地域公共交通計画の作成促進や策定された計画の実現を通じ、まちづくりと公共交通体系の見直しを一体的に進める。

①社会のDX化による地域サービス等の進展や新技術活用による新たな価値創出に資する基盤を構築するとともに、都市マネジメント高度化等による社会課題解決を目指す取組への民間企業・市民の参画状況を向上させる。このため、デジタル基盤、運営体制、人材等のスマートシティ推進の基盤整備を図るとともに、質的な効果に着目した活動・サービス推進を通じ、住民満足度の向上、産業の活性化、グリーン化の実現など社会的価値・経済的価値、環境的価値等を高める多様で持続可能な都市が各地で形成され、国内外に紹介できる優良事例を創出する。



## 1. 政策体系の概要

政策目標：政令指定都市及び中核市等を中心に多核連携の核となるスマートシティを強力に推進し、企業の進出、若年層が就労・居住しやすい環境を整備するとともに、立地適正化計画及び地域公共交通計画の作成促進や策定された計画の実現を通じ、まちづくりと公共交通体系の見直しを一体的に進める。

①社会のDX化による地域サービス等の進展や新技術活用による新たな価値創出に資する基盤を構築するとともに、都市マネジメント高度化等による社会課題解決を目指す取組への民間企業・市民の参画状況を向上させる。このため、デジタル基盤、運営体制、人材等のスマートシティ推進の基盤整備を図るとともに、質的な効果に着目した活動・サービス推進を通じ、住民満足度の向上、産業の活性化、グリーン化の実現など社会的価値・経済的価値、環境的価値等を高める多様で持続可能な都市が各地で形成され、国内外に紹介できる優良事例を創出する。

### KPI第2階層

(社会領域) ※2  
 - 未来技術の実装により、地域に住む誰もが利便性の高い生活を送り続けることができる地域社会の実現  
 - 官民のモビリティ関連データの連携の基盤の構築  
 - 教育の質向上のための環境整備  
 (経済領域) ※2  
 - 働く者にとって効果的なテレワークを推進  
 (環境領域) ※2  
 - 地域の脱炭素化の推進

※2：社会・経済・環境領域におけるスマートシティサービスの分野ごとの施策の進捗・効果等について、必要に応じ、関連する政府計画の指標・目標等と連携させる。

### KPI第1階層

○スマートシティで構築された社会領域サービス数  
 - 社会領域（モビリティ、防災／防犯、インフラ／施設、健康／医療、教育、行政等）  
 ○スマートシティで構築された経済領域サービス数  
 - 経済領域（産業／経済等）  
 ○スマートシティで構築された環境領域サービス数  
 - 環境領域（環境／エネルギー等）

### 工程

「12. スマートシティの推進」については、EBPMアドバイザーボードと連携を図りつつ、KPI指標の数値を調査、分析、妥当性の検討を行い、達成を目指す便益を把握するための指標の導入や質的指標の導入等をはじめとしたKPI指標となるようロジックモデルの見直しを必要に応じて行う。なお、KPI指標の算出の際、適切な評価を行うために調査方法に留意する。

## 2. 狙い

- 1) スマートシティの地域での取組の現状・水準を把握
- 2) 取組推進に向けた国の施策の状況を把握
- 3) 地域・国における取組成果の効果的な評価方法について継続的に検討・充実を図る

## 3. 具体的な検証項目

担当府省	対象施策	工程表の箇所	確認するエビデンス等	予定	必要なデータ例
3 内閣府 (CSTI)	スマート シティ	社資13 (p68-70)	・スマートシティの構築による社会的価値、経済的価値、環境的価値への影響（どのような効果が発現するか）及びスマートシティの活動状況等との関係 ・KPIやモニタリング指針等の先行例	R4～：指標充実・あり方、継続的データ取得手法等の検討等 関係事業で評価指標指針を参考として活用。先進事例をガイドブック改訂等により横展開	・社会（教育、健康）、経済（雇用、買物）、環境（移動、防災）などの指標設定事例等 ・自治体、民間の取組（内容・水準）、大学等の地域拠点、人材育成等の活動の情報等 ・国、自治体でのケーススタディによる試行